

交通系オープンデータを活用したハッカソン **日本初、バス会社が主催。会津若松市・会津大が後援**

会津乗合自動車株式会社（本社：福島県会津若松市 代表取締役社長：佐藤俊材、以下「会津バス」）、みちのりホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役グループ CEO：松本順、以下「みちのり HD」）は、交通系オープンデータを活用した新たなサービス創出を目的に、会津大学、会津若松市及び協賛企業の協力を得て、会津若松公共交通オープンデータマラソン（Aizu Transportation Open-data Marathon；ATOM）を実施します。

みちのり HD では、2018年7月より自社グループのバス運行データを標準化し、オープンデータとして公開する取り組みを実施しています（http://www.michinori.co.jp/pdf/20190201_PR_kanto.pdf）。これによってバスの時刻表や運賃、路線などのデータと、バスの運行情報をリアルタイムにオープンデータとして公開しています。ATOM では、データの利活用を促進することで、新たなサービス創出を促しユーザー利便性を高めることとともに、新規事業や起業が促進され、地方創生の一助になることを期待しています。新たな価値や社会の在り方を創造する事を目指し、会津若松でこれらの取組の第一弾を始めます。

【ハッカソン開催概要】

- イベント名：ATOM（Aizu Transportation Open-data Marathon）
- 主催：会津乗合自動車株式会社・株式会社みちのりホールディングス
- 協賛企業：TIS 株式会社、ジョルダン株式会社、KDDI 株式会社、住友電気工業株式会社
- 後援：会津若松市、会津大学
- 技術協力：TIS 株式会社（オープンデータ連携基盤として「FIWARE」※プラットフォーム構築）
- スケジュール：2019年5月27日～9月27日
- 事務局：会津アクティベートアソシエーション株式会社
- 開催の目的：交通に関わるオープンデータの活用方法を、様々な人がアイデアや技術を持ち寄り、掛け合わせることで、公共交通利用者の利便性や公共交通事業の運行効率の改善につなげる

※FIWARE(Future Internet Ware/次世代インターネット基盤ソフトウェア)：FI-PPP が次世代インターネット技術における欧州の競争力強化と、社会・公共分野のスマートアプリケーション開発を支援するために、開発した基盤ソフトウェア。TIS は、FIWARE の推進団体「FIWARE Foundation」にゴールドメンバーとして参画しています。

参考 URL：https://www.tis.co.jp/news/2018/tis_news/20180613_1.html

【ハッカソン参加要綱】

- 参加要件：福島県会津・中通りエリアにお住まいもしくは通学・通勤している個人（大学1年生以上、グループ参加あり）。もしくは、会津・中通りエリアに拠点を有する企業
- 応募テーマ：会津における交通に関連したオープンデータを使用し、会津をもっと良くするアイデアを募集
- メンター：地元IT企業 株式会社デザイニウムによる開発サポート体制あり
- 参加費：無料

【選考及び表彰・副賞について】

- 一次選考：応募アイデアから3組（予定）を選考（通過者には開発支援費10万円支給）
表彰・副賞：最優秀賞（20万円）/第二位（10万円）/第三位（5万円）
- 審査基準：①新規性（オープンデータの活用）
②利用者利便性向上または運行効率向上につながるもの

【スケジュール】

- 募集期間：5/27-6/28
- 開発期間：7/8-9/22
- お披露目会：9/27（市・大学・協賛企業・報道機関等参加予定）

※参考：ロンドン市交通局の事例

交通機関のオープンデータ化が進むロンドン市に於いては、交通機関のオープンデータ化が直接生み出した経済効果は年間180億円と見積もられています。

移動時間や輸送能力の効率化による経済全体への波及効果のみならず、データを使って約600もの新たなサービスが誕生。500名以上のサービス開発従事者の雇用が生まれるなど、オープンデータのエコシステムが誕生しています。

【お問い合わせ】

（事務局）	会津アクティブアソシエーション	小林	r-kobayashi@aizu-aa.co.jp	TEL 0242-88-5855
（主催）	会津バス	大塚	taichi@aizubus.com	TEL 0242-22-5560
（主催）	みちのりHD	工代(くだい)	m.kudai@igpi.co.jp	TEL 03-6250-1075